

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
166		交通安全対策経費	01		一般会計
			02		総務費
12		犯罪や交通事故を未然に防ぐ	01		総務管理費
			15		交通安全対策費
			101		交通安全対策経費
			01		交通安全対策経費
担当部課名	島ヶ原支所 生活環境課		細目	101	交通安全対策経費
作成者氏名	小川 美智代	連絡先	59-2109	細々目	交通安全対策経費

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地区住民	交通ルールやマナーなど交通安全意識の高揚により、交通事故のない安全な地域社会ができる。
事業の目的	
本年度事業内容	1 交通安全対策 ① 啓発活動：年4回(全国交通安全運動2回、交通安全県民運動2回) ・交通安全協会、警察などと協力して、交通安全運動期間中に街頭指導、防災行政無線での啓発、広報車での啓発活動を実施。 ・交通安全協会、学校、地域など交通安全運動への取組調整。 2 三重県交通災害共済事業への加入促進 ① 各地区委員(8地区)に加入取り纏め依頼。
開始年度	平成 年度
終了年度	平成 年度
根拠法令・要綱等	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	16	15	15
委託料			
その他	16	15	15
合計(A+B)	1,456	1,455	1,455
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,456	1,455	1,455
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
交通安全街頭指導	回	8	8	8			
三重県交通災害共済加入	人	2,229	2,230	2,230			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
三重県交通災害共済事業加入率(加入者数2,229人/住民基本台帳登録者数2,750人)	住民基本台帳登録者を分母に、加入者数を分子に交通災害共済事業加入率を指標に設定	%	81.1 目標 (85)	82	82
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

交通安全運動の街頭指導についての啓発内容が各支所間で異なっており、統一の検討が必要である。
---

評価	必要性	4	交通安全の未然防止については重要な役割を果たしており、地域団体等の協力を得ているが、事故防止啓発物品の予算が必要である。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		